

シニア&子ども食堂「遊」

室伏由希 横田尚子 小泉奈緒



1日の流れ

10月19日

▶10:00 開店



▶11:30 食事提供



▶13:30 閉店



当日のメニュー



お米、かき、じゃがいも、ワカメは貰い物。

- からあげ
- きのこ ごはん
- 味噌汁
- ポテトサラダ
- かき

来客数

大人 46人
子ども 16人
計 62人



スタッフ参加のきっかけ

セカンドライフというものがあり、（定年後第二の人生どうしようかな？）と考えていた時にセカンドライフ紹介のポスターを見た。「講座に参加したりボランティアができる」と知り、その中から子ども食堂をやってみようと思った。

設立時から参加。当初、どういう感じでできていくのかワクワクしていた。当初は来場者が少なく食事が余ってしまう…だから今ここまで来れたのが誇りであり、嬉しいです。

子どもが好きで、子ども対象ならやってみたいと参加。和気あいあいとやっています！

退職後、今まで子どもが育った地域でお世話になつた分を返せるようにボランティアを始めた。70歳から調理師学校に入学し、調理師資格を取得、食品衛生責任者として厨房を担当している。

9年前シニアの学園祭「大人まつり」(旧常葉大学が会場)そこでスタッフ募集！を見て応募。

介護士の仕事をしています。大人まつりで、応募。今は、たくさんの方がきてくださっていて、顔馴染みの方が多い。

スタッフ参加のきっかけ

定年で東京から地元へ。
東京でも児童館など子どもに関わっていました。
ネットで遊を見つけた最初はお客様として途中からスタッフとして参加。4、5年が経った。
毎月のチラシ作成、ブログ広報を担当している。

誘われて参加。
子ども食堂の楽しい雰囲気が良かった。

ここがみんなの居場所になっている。
仕事以外の人間関係を作る時に、こういう場所があるといいと考えている。
生活が苦しい人も交流の場が欲しい人も、色々な人が来ている。可能性が広がる場所。
親戚のお家のような感覚。
皆さんの居場所を作りたいと思っている
他には「人形劇」のグループに参加して施設訪問をしている。

お蕎麦が好きで、最初はお客様として来た。
厨房が忙しそうで手伝っているうちにスタッフになった。絵が好きでウインドウの絵を描く担当をしている。

(元)数学の教師。65歳まで働いていたが、大人まつりで友人に誘われて、参加。今は生活の一部になっています。パズルの作成と駄菓子を担当。代表をしています。

定年退職後、遊の「蕎麦打ち教室」に入って蕎麦打ちが好きになり蕎麦の日の蕎麦打ち・茹で係を担当しています。また、元職場(ホームセンター)で「年越しそば打ち」の店頭デモンストレーションを毎年末しています。

スーパー・シニア *

栄養士、管理栄養士、調理師、看護師、システムエンジニア、教師、介護士、ケアマネジャーなど…多彩なシニアスタッフがいます。

7年経つ...

最初の頃は食事が余ることが多く、スタッフが買って帰ることもありました。
今は大勢来て下さる様になって、「予約なし、数制限なし、断らない」を合言葉に平均50~60人。人気メニューの時は80人も来てくれます。スタッフの分も足りなくて冷凍品を食べる時もあります。でも、これが一番嬉しいです。

ボランティアはイヤイヤきたら終わり。今日は楽しかったからまた行こうと思える事でボランティアを続けていける。スタッフの皆さんにはセカンドライフをここで充実させている人が多い。参加は強制、義務ではないのでプライベートを最優先します。利害関係がないので部活動のように楽しい。

スペース活用について

- ・会場が空いている日は会場を貸出し、その利用料が運営費の赤字補填に活用。
- ・サークル教室・ミーティング・会議・忘年会・誕生会などに使える。

→音楽の練習に来てくださっている人たちが、お礼に生演奏して下さいます。

ほぼ毎回食事をしながら生演奏を聞くことができる子ども食堂は全国でここだけ！！

※ピアノ・キーボード・アンプ・ミキサーなどの音響施設も整っている。

- ・年に1～2回 ピアノコンサート・落語寄席も開催しています。
- ・ご近所の老人クラブの方たちのおしゃべりの場所

スペース活用のチラシ

令和6年3月 改訂

(3世代食堂) シニア & 子ども食堂 "遊"

第1・第2・第3「土曜日」やっています！ 10時～15時 入店自由

子どもたちへ

自由に食べにおいて！（第1・第3 土曜日）
食事は無料だよ！
気軽に遊んで、しゃべって、読書や宿題をやりにきてもいいよ！（第1・第2・第3 土曜日）

月替り定食の例
(第3土曜日)

駄菓子屋もやっています！（第1・第2・第3 土曜日）

欲しいお菓子が見つかるかな？いろんなお菓子を用意します！ 1つ10円・20円・30円です。
イベントの日には綿菓子・ポップコーンもあります。
イベントは、遊の創立記念・夏祭り・クリスマスイベントの3つがあります。

シニアの皆さんへ

年齢制限はありません。誰でもOK！
たまには“遊”で、誰かとごはんを食べませんか！（第1・第2・第3 土曜日）
食事の持ち込みもOK、コーヒーは100円です。
友達と集まって囲碁・将棋など！(平日利用は有料になります)

お母さん方へ

土曜日に子どもさんが、一人で家に居ることはありますか？
シニア & 子ども食堂“遊”は、子どもさんが安心して利用できる場所です。

元教師や塾の経験者、料理や玩具づくり好き・子ども好きのスタッフが、ボランティアで活躍しています。
無料学習支援を行っています。
(第2土曜午後・第4土曜終日)
塾に通っていない・宿題ができない等の児童・生徒に、スタッフやボランティアが丁寧に教えます。

食事提供（11時30分～13時30分）について

子どもの食事はすべて無料です。（中学生以下）

- 第1土曜日は「手打ち二八そば」
(天ぷら付き 600円・天ぷらなし 500円)
- 第3土曜日は「月替わり定食」（300円）

そば教室を開いています。「北海道幌加内産そば粉による二八そば」
(前掛け・パンダナ・容器(A4・深さ5cm程度)をご用意下さい。)

当日参加(飛び入り参加)OK！
初心者歓迎 初めての人にはスタッフが指導いたします。
(見学だけでもOKです。)

参加費 1200円(5人前)
毎月2回 第2土曜日 9時～12時・第3水曜日 13時～(所要時間 1時間程度)
(注 12月は「年越しそば」を打つため、年末の29日、30日頃になります。)

「遊」の空いている日は、サークル教室・ミーティング・誕生会・各種発表会・忘年会・新年会などに使えます。

(40名程度利用可能)
※ 利用料金は“遊”的運営に活用します。

1.	通常	一時間帯	1000円	(2人までは500円)
		A	9時～12時	
		B	13時～16時	
		C	18時～21時	

2. レッスン料・入場料等の発生する場合は 2000円
3. 冷房使用料(夏期のみ) 300円
暖房使用料(ストーブ1台につき) 200円
※ これ以外、厨房使用料などについてはご相談下さい。
連絡先 090-8953-6051 (若月)

感染症対策を継続しています。
以下の対象を継続しています。
・スタッフには、マスク・検温・手の消毒を義務づけしています。
・お客様の入店時には、検温・手の消毒をお願いします。
・テーブルや椅子は閉店前、席が空いたとき・閉店後にスタッフが殺菌・消毒をしています。

*** シニア & 子ども食堂 “遊” ***

事務局：富士市今泉1丁目6-6
Tel 090-8953-6051(若月)

ブログをリニューアルしました。
<https://cafeyu.livedoor.blog/>

Instagram QRコード
@SYOKUD777

ブログ QRコード

設立のきっかけと願い

- ・子どもの孤食問題が取り沙汰されく子ども食堂>が全国的に出来始めた事を知る。
- ・一人暮らしで家に引きこもっているシニアが来る場所を作りたい。
- ・皆さんに楽しく美味しい食事を食べてほしい、みんなの【居場所】になっていたら嬉しい。
- ・“生活が苦しい人”だけに呼びかけても中々来てくれないのでチラシ等でく誰でも気軽に来てください>と呼びかけると少しづつ色々な人が来てくれるようになった。
- ・来てくれる人達の中にそういう人が1人でも2人でも来てくれたならそれでいい。

資金、運営について

- ・こども食堂はどこも赤字です…子どもは無料または低料金のため
- ・<遊>はどうやって経営しているか....
 - ①主宰者の自宅を使用しているため、家賃が無い
 - ②食材の半分が頂き物（農家から不揃い野菜、古米、魚屋さんからお魚等）
 - ③お寺で奉仕作業をしてお供物（お米、食品、ジュース）を頂く
 - ④使用していない日には空きスペースを低料金で貸して利用料収入がある→それで光熱費等の固定費が賄えてる
 - ⑤他にも色々な方からご厚意ご好意
⇒だからなんとかやって行けてます

メニューについて

- ・美味しいものを食べてほしい!!
 - ・子どもからのリクエストを取り入れながら、シニアの好きな物も入れ、皆が食べられるメニューにしている。
 - ・例えば、ポテトサラダ→子どもは玉ねぎ少なく 煮物→子どもはサラダ調理途中まで同じで最後の過程で工夫して分ける。
 - ・熱い物は熱く冷たい物は冷たく→出来る限り 注文を受けてから調理する。
 - ・無料だから、大人300円だからこんなメニューでも仕方ないではなく、無料なのに、300円でこんなにすごい！と言われたい

アレルギー対応

基本は対応していないが、簡単なアレルギー（乳製品と卵）程度は対応している。

こだわり

- ・揚げ物は熱々で出す！
- ・お蕎麦の日は、天ぷらが5つ100円でつく、揚げたてで出す！
- ・熱いものは熱く、冷たいものは冷たく出すことがこだわり。
- ・お家で食べるようなご飯○セッティング。
- ・なるべく食器を使って、ワンプレートで終わりにしない。
(テーブルも椅子も食器も食器棚も貰い物)

色んな方のご好意で成り立っている！

願い

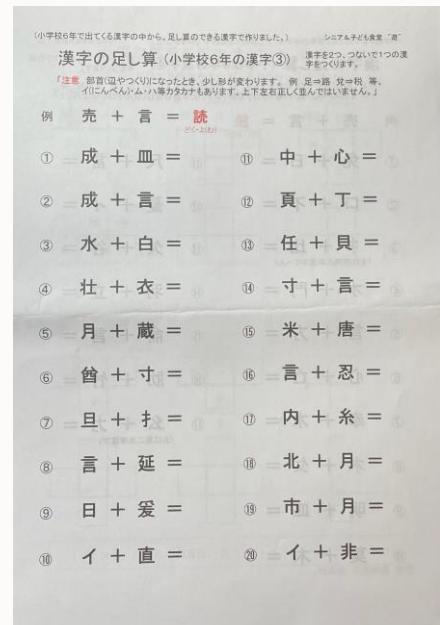
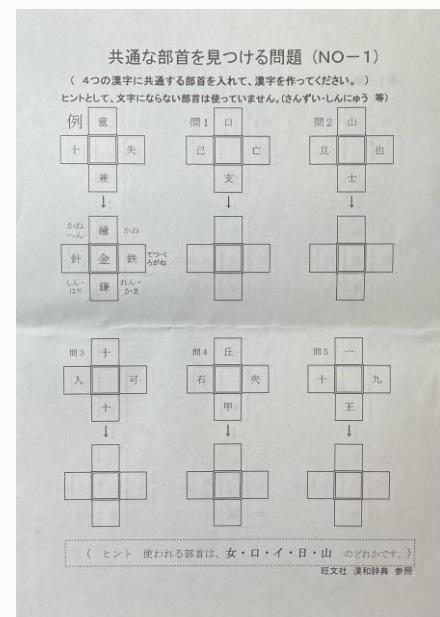
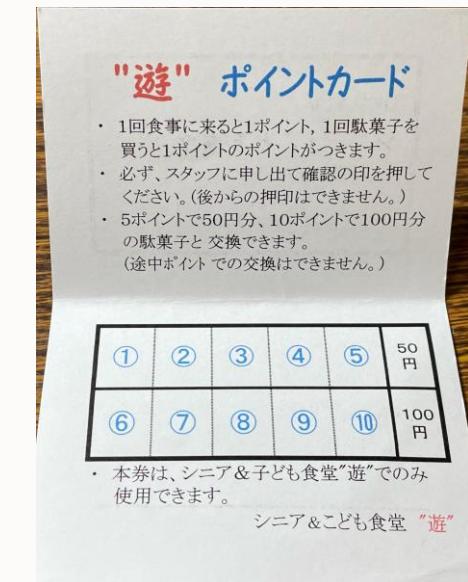
- 一人暮らしで家に引きこもってしまうお爺ちゃんたちに、来る場所を作りたいと思ったのがきっかけ。
(世の中の困っている人を助けたいなど、高い理想は考えていない。)
- 社会人の学食のような場所。みんなの居場所になっていたらうれしい。
- みんなが楽しく美味しい物を食べられたらいいな[☆]という願い。
- 最初は、生活の苦しい人に来てくださいとお願いしていたが、それだとなかなか来てくれなかつた。
- チラシで、誰でも気軽に来てくださいと宣伝し始めると、少しずつ色んな人が来てくれるようになつた。
- たくさん的人が来てくれて、その中にそういう（生活の苦しい）人が1人でも2人でもいてくれたら、それでいい。

・スタンプカード

- 食事、駄菓子で来場するとスタンプ1つ（10円分）貯まると駄菓子と交換

・子どもの来場数増になっている プリントパズル

元教師が作ったパズル、漢字パズル、数字パズルに大人も子どもも取り組む姿が見られた。



課題

- 子どもがあまり来ない

→小学校でプリントを配布したいが、全員に配ると赤字になる。

だからといって、生活の苦しい家庭のみに配布するのは、差別になってしまうため、できない。